

モンゴル証券市場の基盤インフラ

1. 株式取引所、手形交換所、証券保管機構

モンゴル証券取引所 (MSE)

モンゴル証券取引所 (MSE) は 1991 年国営企業を民営化させるプラットフォームとして設立され、当初は国営企業の株式の競売のみ行っていました。1995 年以降その他の証券取引をスタートさせた。現在 MSE はモンゴルで唯一の公開会社証券の取引所である。金融取引委員会 (FRC) は店頭取引は許可していない。取引可能な証券類は株式及び公社債である。

取引システム	MSE は会員の取り扱い業者による成行注文及び指値注文を価格と時間優先ルールにより連続的に売買を運営している。価格優先ルールにより売り注文は最案値、買い注文は最高値が優先される。時間優先ルールにより同じ値段の場合は先に注文した者の取引が優先される。新規公開、国債の場合 MSE は一律価格で競売を行う。全て上場証券は取引所のコンピューター取引システム (CTS) を通じて取引され。MSE の取引に参加できるのは会員取引業者のみである。
インターネット株取引	不可
取引数量単位	最低発注量：1 株
価格制限	+/- 15%変動制限
信用取引	不可
空売り	不可
買戻し	会社法第 7 条により、会社は全部又は一部の普通株以外の証券類〔有価証券〕の買戻しできる。普通株の場合、年間平均発行株式の 25% 以上は買戻しはできない。
最低競売価格	価格測定単位は整数のみで、1 トグログです。
相当量株式保有	株式会社の普通株の 10% 以上を保有する株主又は有限会社の株主は会社に対し氏名、住所、株式数を記載して株主名簿を請求できる。会社の執行機関または株主関連書類の保管を認められた機関は株主が請求した日から 5 日以内に提供しなければならない。それら書類の準備に要した費用は請求者が負担する。
乗っ取り & 吸収合併	会社法第 58 条に基づき、個人又は共同で支配権を得るに必要な株数(3分の1又はそれ以上)を取得した者は取得から 60 営業日以内に他の株主に対して過去 6 ヶ月間の平均価格を下回らない価格で株式を買い取るオファーをしなければならない。支配可能株式数を獲得した者がオファーできなかった場合、その者が、又は共同で所有する株式は議決権がなくなる。他の株主に対する株式獲得のオッ

	<p>ファーについての通知は株主総会での株式保有に関する通知方法と同様の方法で全株主になされなければならない。株式会社の場合、その通知は証券取引委員会及びMSEにもなされなければならない。その通知には支配可能株数を獲得した者の氏名、共同で獲得した者の氏名、彼らが所有する株数、オファーした価格、他の株主がオファーを受け入れるための有効期間を記載しなければならない。外国人投資家には制約はない。</p>
取引時間	<p>10:30 – 12:30 ウランバートル時間（グリニッジ標準時 + 8時間）、月 金。実時間取引相場はMSE ホームページ（www.mse.mn）およびブルームバーグのターミナルをご参照ください。</p>

手形交換所 中央保管所 (SCHCD 株式会社)

手形交換と決済：MSE での証券に関する保管、手形交換、及び決済は手形交換所 & 中央保管所 (Securities Clearing House & Central Depository Co. Ltd – SCHCD) を通して実行されます。MSE に上場される全ての証券は SCHCD で実物でなく書類上で保管され、手形交換及び決済は売り手と買い手の間、実際に証券類の受け渡しをすることなく実行されます。この方法によって、取引期日の翌営業日に決済ができます。

証券取引に参加するには、個人の場合、国際的な取引慣行では、先に証券会社に口座を開設するのに対し、モンゴルでは、まず SCHCD に口座を開設します。従って理論上は投資家は初めに取引口座を開設してから証券会社を選ぶこととなります。しかし実際上は先に証券会社を選びその証券会社が投資家の SCHCD の口座開設を手助けをしています。モンゴルでは国内投資家及び外国投資家は平等に扱われ、双方同一の権利と責任があります。

SCHCD では株券および債券は電子書式で保管されます。

SCHCD は配当金の分配、債権の利払いの配布、株式分割、株式合併、贈与される株券など、株券及び債券の所有権移転に関する責務がある。

国際的慣行と異なる第二の点は SCHCD が投資家からの現金の全てを商業銀行にある自身の口座に預金していることである。

SCHCD が開発したオンラインシステム (Vipro) を通してそれぞれの証券会社が顧客の取引明細書を閲覧することができます。また、最近の発展によって、投資家は自身の個人口座をオンラインで調べることができるようになりました (E-clearing house)。

国際的に知名な証券保管サービスは存在しない。しかし証券保管業務〔サービス〕を部分的に行う可能性もある。

非現金取引は贈与のみで、手数料は総額の15 - 20%となります。
取引は100%の資金調達制のため、市場での受け渡しリスクはありません。

外国投資

株式保有制限：

モンゴル外国投資法に従って、外国の投資家は下記の投資ができます。

- 1) 自由兌換紙幣と通貨；トグログでの投資が生んだトグログの再投資；
- 2) 動財産および不動産、その財産権；
- 3) 知的財産および産業財産、その財産権。

モンゴルでの法律に従って、外国投資家はモンゴル領土内のどんな企業体でも株または証券を購入することができます。

委託手数料・課税

委託手数料：顧客と証券会社間の協定・契約によって、委託手数料は2% - 5%です。

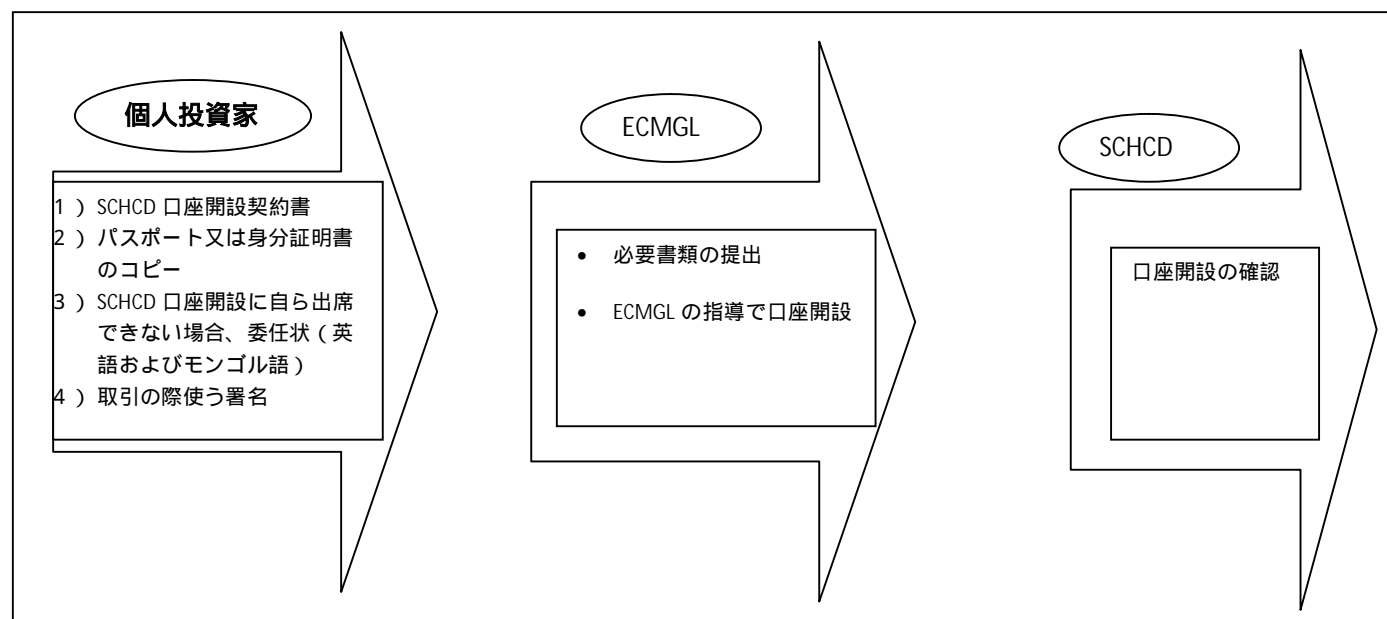
所得税：所得法の5.17項で認められる所得額によって、外国為替所得額の10 - 25%。国債に課税はありません。

配当の課税：2006年6月29日改正された“企業団体の所得税法”に従って、配当の課税は10%です。

2. 口座開設、資金調達、現金引き出しの手続き

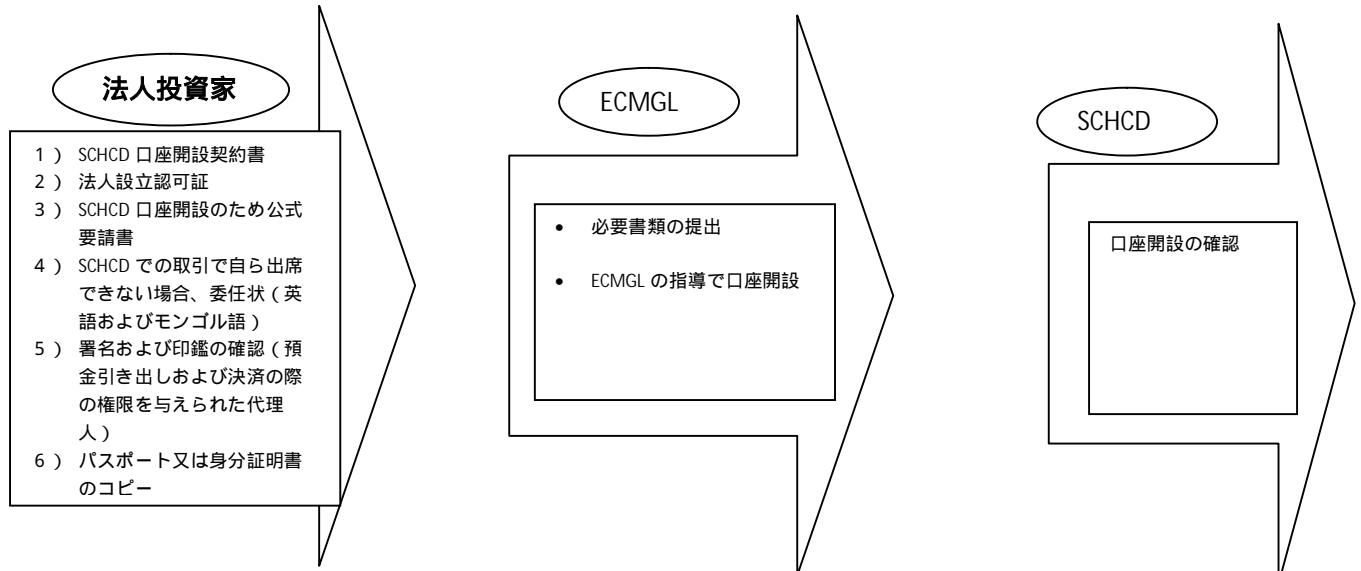
口座開設の課程

以下の書類を必要事項をご記入し、署名の上、自ら又は電子メールで証券会社に提出してください。



* ECMGL : ユーラシアキャピタル・モンゴル

- 1) 個人投資家取引口座開設の際 SCHCD と契約を結び、口座名義人本人が自ら署名します。スキャンしたコピーは受け入れ可能ですが、提出後 21 日以内で原本が届くように求められます。
- 2) 政府発行の身分証明書
- 3) 口座開設および現金引き出しの際自ら出席できない場合、代理人を選んで委任状に署名し、証券会社を通して提出します。走査コピーは受け入れ可能ですが、提出後 21 日以内で原本が届くように求められます。
- 4) 見本の署名。引き出しの際、署名が一致することが求められます。走査コピーは受け入れ可能です。



- 1) 口座開設を希望する法人は SCHCD と契約を結び、口座名義人本人が自ら署名します。走査コピーは受け入れ可能ですが、提出後 21 日以内で原本が届くように求められます。
- 2) 公証人によって認められた法人設立認可証
- 3) 公式要請書
- 4) 口座開設および現金引き出しの際自ら出席できない法人の代表は、代理人を選び委任状を署名し、ブローカーを通して提出します。走査コピーは受け入れ可能ですが、提出後 21 日以内で原本が届くように求められます。
- 5) 署名および印鑑：現金引き出しおよび決済の際の権限を与えられた代理人の署名および印鑑と一致することが求められます。走査コピーは受け入れ可能です。
- 6) 権限を与えられた代理人のパスポート、政府発行の身分証明書のコピー。

資金調達

- 1) **現金預金**：顧客がユーラシアキャピタル・モンゴル (ECMGL) を訪問し、預金する現金を手渡す、又は直接 SCHCD に現金で預金する。
- 2) **銀行振替**：顧客が取引口座に銀行振替の場合 ECMGL 手数料無料です。モンゴル国内での銀行振替期間 - 通常 1 日、外国からの銀行振替期間 通常 1~3 日。電子

送金は顧客の銀行から預金され、顧客の氏名および取引口座番号が記述されるのが必要です。銀行振替に関する詳細は以下の通りです：

送金受取人： Securities, Clearing House and Central Depository
手形交換所 中央保管所 (SCHCD 株式会社)

銀行名および口座番号：

	Khan Bank : 5082007254	(ハン銀行)
又は	State(Toriyn) Bank: 2401091943	(トリイン銀行)
又は	Golomt Bank: 1102017223	(ゴロムト銀行)
又は	Mongol Post Bank: 10000018669	(モンゴル郵便銀行)

取引記述： " For further credit to : < Client name > < trading acct number > "
" < 顧客氏名 > < 口座番号 > に入金 "

外国電子送金の場合、代理銀行名も含む。代理銀行および電子送金に関してはユーラシア・キャピタル・モンゴルに (ECMGL) お問い合わせください。

預金引き出し

預金引き出しの際、顧客本人又は代理人(注)は証券会社を訪問し、パスポート〔政府発行身分証明書〕を提示した上、預金引き出し要求書を記入します。顧客が証券会社を訪問できない場合、証券会社から電子メールで預金引き出し要求書の発送が可能です。従って、顧客が署名された預金引き出し要求書の走査コピーを証券会社に電子メールでおくり次第、ブローカーが預金引き出し要求書の走査コピーを SCHCD に提出し、預金を顧客の銀行口座に送金します。顧客が預金引き出し要求書の原本は 20 日以内に証券会社に届くように送ります、従って、ブローカーが原本を SCHCD に提出します。

T+1 必要条件に従って、預金引き出しは最後の取引日の翌営業日から可能です。顧客が預金引き出し要求書を提出してから 10 日間以内で預金引き出しを行わない場合、預金がまた取引口座に戻ります。

注：預金引き出しおよび決済の際、投資家より署名する権限を与えられた代理人。投資家より SCHCD に取引口座開設の際、代理人の署名サンプルを要求されます。

第2図：SCHCD での取引口座の仕組み

